

平成 30 年度南海トラフ地震対策に関する調査票

法 人 名【社会福祉法人 高知西南福祉協会】 事業所名【 障害者支援施設 宿毛授産園 】

1. 自宅被害（津波浸水被害）

※津波浸水地域における被災状況（高知県防災マップが示す最高水位）

被害状況	最大浸水	入所利用者	通所利用者	職員
被害なし		22 名		13 名
床下浸水	0.5m 以下			
床上浸水	1.0m			
木造家屋の半数が全壊	2.0m～5.0m			10 名
木造家屋の殆どが全壊	3.0m			
2 階建ての建物が水没	5.0m～10m	14 名		3 名
3 階建ての水没	10m以上	4 名		
合計		40 名		26 名

※通園児童は調査対象から除く

2. 施設被害

※津波浸水地域における被災状況は（高知県防災マップ参照）

① 施設建屋の損壊（ 極めて高い ・ 高い ・ 中 ・ 低い ）

② 進入道路等の損壊（ 極めて高い ・ 高い ・ 中 ・ 低い ）

3. 準備状況（ ）

① ライフラインの確保方法（電気、熱（ガソリン他）、水） 有 ・ 無

電 気	ディーゼル発電機（220V－44，9KW，220V－65，6KW） LPガス発電機×2（100V使用、12V8.5A） LEDランタン35台 スタンドライト5台
燃料	公用車ガソリン（通常時ガソリンが半分以下にならないようにしている）
ガス	カセットコンロ6本 プロパンガス(5K×2本)
飲料水	ペットボトル2ℓ(6本×43 ケース)
生活用水	

② 非常食糧・医薬品等の保有状況（主食、副食、医薬品、他） 有 ・ 無

主食	ドライカレー（50 食） 2 ケース 五目御飯（50 食） 2 ケース チキンライス（50 食） 1 ケース カップパン 2 ケース	
副食		
特別食		
定期薬	入所者 40 名（7 日分）	
医薬品	通常使用する量を準備し、補充	

③ トイレの準備状況

非常トイレ（4個）

し尿処理回収パック、トイレ用テント

④ 通信手段（無線機、衛星電話機、安否確認システム、他） ☒ 有 ・ 無  
種類・メーカー・電話番号等

衛星電話	有り
MCA無線	
無線機	トランシーバー6台
安否確認システム	無し
その他	

⑤ 利用者情報の管理方法（障害に対する留意事項、服薬含む） 有 ・ ☒ 無

⑥ BCP策定の有無（利用者の安否確認含む） 有 ・ ☒ 無

法人全体の確認がまだ十分出来ていない。

⑦ おすすめの備蓄品、整備品（簡単に理由もご記入下さい）

残念だった備蓄品、整備品（簡単に理由もご記入下さい）

4. 避難場所

食堂2階「福祉避難所」

5. 福祉避難所の指定

☒ 受けている ・ ☐ 受けていない

以上